

## 土岐市つまぎ保育園 自己評価表

A：達成できた、B：ほぼ達成できた、C：一部改善を要する、D：改善を要する

### 1. 保育の理念・目標・計画・評価

内容	評価	コメント
①園の保育方針を理解している。	A	園の保育方針を理解し、子どもの発達に留意しながら保育に当たる職員が大半であるため、今後もしっかり保育に当たっていききたい。
②園の保育方針や目標に基づいて、クラスの年間保育目標を立てている。	A	
③担任間で話し合っ、保育目標を立てている。	A	
④各年齢の発達段階合わせた指導計画は、一人一人の発達にも留意している。	A	
⑤自らの保育を振り返り、向上や改善に努めている。	A	

### 2. 保育の内容

内容	評価	コメント
①保育や生活の中で「ねらい」や「内容」が達成されるよう配慮している。	A	園児一人一人の思いを受け止めながら、保育することができている。 行事計画についても、昨年度の反省を基に計画し、事前に職員会で話し合い、実施することができている。
②子ども一人一人の思いを受け止め、その思いをできるだけ実現させようと努めている。	A	
③子どもたちが日々過ごすための安全な環境や適切な衛生状態に努めている。	A	
④身体的、精神的、情緒的発育等、多面的に子どもの状態を把握している。	A	
⑤保育室の整理整頓に努め、いつも気持ちの良い保育室づくりを心がけている。	A	
⑥行事の計画や実施にあたっては、以前の反省や評価を反映している。	A	
⑦特定の子どもを特別扱いしていない。	A	

### 3. 保育園の組織・役割分担

内容	評価	コメント
①職場内で連携がとれている（連携をとるように努めている）。	A	職員同士が話し合いながら連携は取れているが、保育の向上面や業務の効率化の提案が少ないため、今後は業務の効率化についても話し合いたい。 職員会で質問や意見を発言する職員が決まってしまうため、今後は活発な意見が出せるような会議にする必要がある。
②研修への参加や専門書により知識や技能の向上に取り組んでいる。	B	
③職員間で「ほうれんそう（報告・連絡・相談）」ができている。	A	
④職場の中で各職員が自分の役割を自覚している。	A	
⑤保育を良くしたり、業務の効率化を図ったりするような提案が出されている。	B	

内容	評価	コメント
⑥各職員が任せられている仕事は責任感を持ってこなしている。	A	
⑦各職員が職員会などで必要と思う質問や意見を発言することができる。	B	
⑧研修で得た内容・成果は他の職員に伝達され、保育に生かされている。	A	

#### 4. 家庭・地域社会

内容	評価	コメント
①保護者に対して、丁寧な言葉遣いと気持ちの良い対応を心がけている。	A	園での保護者対応は気をつけているが、園以外については把握できていない。そのため、保護者との信頼関係を築きながら、園児の発達や成長を話し合っていけるようにしていく必要がある。 他園や関係機関については、園長や副園長が仲介となり対応する必要がある。
②送迎時等に子どもの姿を保護者に伝えている。	A	
③保護者に子どもの伸びているところや課題を伝えるなど連携をとっている。	A	
④家庭との連携を図るように努めている。	A	
⑤家庭環境及び食事習慣等園以外での子どもの状態を把握している。	C	
⑥地域や保護者の意見を保育等に反映している。	B	
⑦他園や関係機関との連携を図り、有効な対応に努めている。	D	
⑧保護者により対応を変えていない。	A	

#### 5. 事務管理・運用

内容	評価	コメント
①個人記録簿は、適切に記載し、整理保管できている。	A	個人記録等については、事務室で適切に管理保管している。
②園内で知りえた事柄に対して守秘義務は徹底できている。	A	
③金銭等を取り扱う場合、適正かつ適切に処理できている。	A	

#### 6. 総評

職員同士の連携や子どもの気持ちに寄り添いながら保育ができている。

事務管理についても事務室でしっかり管理しているため、続けていきたい。

園での様子は、保護者へ送迎時に話をし、共有することができるが、家庭でのことに対して一歩踏み込むことができていない保育士が多い。

関係機関との連携ができていない保育士が多いため、支援児については連携を取っていきたい。